# 令和9年度
# 交通遺児等奨学生（大学）予約募集要項

公益財団法人鹿児島県育英財団

# 目　　次

令和９年度交通遺児等奨学生（大学）募集要項（予約募集）. . . . . １～４

別紙　貸与額算定基準額の算定方法
（交通遺児等奨学金（大学）：予約募集の場合）. . . . . ５

参考資料　生計維持者について. . . . . ６

参考資料　所得額課税額証明書について. . . . . ７

第１号様式　奨学金貸与申請書（交通遺児等奨学金（大学）：予約募集）. . . . . ９～10

第２号様式　奨学生推薦書（交通遺児等奨学金（大学）：予約募集）. . . . . 11

別紙様式１　施設等在籍・退所証明書. . . . . 12

別紙様式２　給与支給（見込）証明書. . . . . 13

学校コード一覧. . . . . 14

住所コード一覧. . . . . 15

奨学金貸与申請書記入上の注意. . . . . 17～18

# 令和9年度　交通遺児等奨学生（大学）募集要項（予約募集）

**公益財団法人鹿児島県育英財団**

## １　趣　　旨

この奨学制度は、生計維持者が道路等における交通事故で死亡又は負傷のため著しい後遺障害があって働けなくなった家庭の子等に対して奨学金の貸与を行う。

## ２　募集人員、貸与月額

| 募集人員（予定） | 区　　分 | | 貸与月額（予定） |
|---|---|---|---|
| 若干名 | 大　学 | 国公立 | ５１，０００円 |
| | | 私　立 | ６４，０００円 |

（注）日本学生支援機構との併用はできない。

## ３　貸与期間

⑴　貸与期間は、大学、短期大学（専修学校（２年以上の専門課程に限る。）を含む。）（以下「大学等」という。）の卒業までの正規の修業期間とする。

⑵　奨学生に休学・退学等の異動が生じた場合は、異動事由の発生した月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から貸与を休止又は取り消す。

⑶　奨学生となった後に父母等が県外へ転居した場合（単身赴任を除く。）は、貸与を取り消す。

㈱　専修学校（２年以上の専門課程に限る。）は、入学時期・卒業（修了）時期が、明確に定められている学科とする。

※　随時、入学や卒業を認めている学科は対象とならない。

## ４　応募の資格

鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子等で、次の各号に該当する者とする。

⑴　保護者等が道路等における交通事故で死亡又は負傷のため著しい後遺障害があって働けなくなった家庭の子等

⑵　令和９年４月大学等に進学しようとする者

㈱　放送大学、大学及び短期大学の通信教育学部、職業能力開発訓練校等、文部科学省管轄外の学校、海外の大学等は対象外とする。

## ５　奨学金の選考基準

**応募の資格を有し、人物及び学力の基準を満たす者について学校長が推薦**し、推薦された者の家計を含め、総合的に審査・選考を行う。

### ⑴　人物

次のア～ウの各号の全てに該当する者

ア　中途で学業を放棄することがないと思われる者

イ　学習活動、その他生活全般を通じて、態度・行動が生徒としてふさわしく、 将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者

ウ　奨学金返還の義務について、責任を自覚できる者

### ⑵　学力基準

鹿児島県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）、特別支援学校の高等部、高等専門学校、専修学校（高等課程）（以下「高等学校等」という。）の前学年（既卒者は全学年）までの相当学年の全履修教科・科目における学業成績の評定平均値が、５段階評定で**３．０以上**である者。

ただし、**３．０未満であっても、勉学意欲があり、大学等を修了できる見込みがあると認められる場合、「３．０相当」として、特例として推薦**することができる。

⑶　**家計基準**

生計維持者の貸与額算定基準額の合計が 381,500 円以下であること。

（貸与額算定基準額の算定方法は 別紙 を参照）

## ６　提出書類等

⑴　**申請者が在学する高等学校等へ提出するもの**

**提出期限　各高等学校等が定めた日　厳守**

ア　**全員が提出するもの**

| | |
|---|---|
| （ア） | **奨学金貸与申請書**（交通遺児等奨学金（大学）：予約募集）（第１号様式） |
| （イ） | **令和９年度交通遺児等奨学生（大学）予約募集申請チェックシート** |
| （ウ） | **交通事故証明書（原本）**<br>※自動車安全運転センター発行等、事故の内容や発生日時が分かる証明書 |
| （エ） | **生計維持者の令和８年度（令和７年分）所得額課税額証明書（原本）又は**<br>**世帯全員分の名前が記載された生活保護受給証明書（原本）**<br>**※①～⑦の項目が記載された証明書の発行を依頼**すること。<br>なお、②、③の記載がない場合は、それぞれ０円として審査を行う。<br>①課税標準額　②調整控除額　③税額調整額　④扶養親族数及び内訳<br>⑤控除等に係る本人該当区分　⑥合計所得金額　⑦総所得金額等<br><br>※　**生活保護受給証明書は、市町村役場又は福祉事務所が発行**するものとする。 |

「所得額課税額証明書」について

「所得額課税額証明書」は、**令和８年１月１日時点に居住している市区町村から発行**されるが、書類の名称が異なる場合がある。

また、上記（エ）に記載した項目が記載された証明書の発行について、コンビニ交付されない市区町村もあるため、交付を受ける際は、市区町村の税担当窓口へ確認すること。

イ　**該当者のみ提出するもの**

| | 該当区分 | 提出書類 |
|---|---|---|
| （ア） | 児童養護施設等に入所している者（18 歳となる前日まで入所していた者も含む。） | **入所等を証明する書類（原本）**<br>【施設長等が記入した別紙様式１又は施設長等が発行する施設等在籍証明書、児童（里親）委託証明書等】 |
| （イ） | 里親に養育されている者 | |
| （ウ） | 失業中の場合　**（希望者のみ）**<br>（令和７年中に就労していたが、応募時において失業中の場合） | **離職日の確認できる書類**<br>【離職証明書、雇用保険被保険者離職票の写し、解雇通知書等】 |
| （エ） | 収入が著しく減少した場合<br>**（希望者のみ）**<br>（令和７年中に就労していたが、申込までの間に再就職等により収入が著しく減少した場合） | **申請時から向こう１年間の収入見込み額が分かる証明書（原本）**<br>【会社等が記載した別紙様式２又は会社等独自の様式】 |

**（ウ）、（エ）については、審査の結果、貸与額算定基準額が基準額を満たさず、減少後の収入額で再審査を希望する場合のみ提出**すること。

その他、育英財団が必要と認める書類の提出を依頼する場合がある。

⑵　**学校が作成するもの**
　　**奨学生推薦書**（交通遺児等奨学金（大学）：予約募集）（第２号様式）

**７　推薦の手続**
　学校長は、申請者から提出された書類を精査の上、応募の資格を有し、人物及び学力のそれぞれの基準を満たす者について、６の⑵で作成した必要書類を添付して推薦すること。

**８　学校から財団への提出期限**
　**令和８年10月９日（金）必着**

**９　選考の方法**
　書類審査の上、奨学生選考委員会で選考する。

**10　採用候補者の認定及び通知**
　選考の結果、採用候補者を認定し、令和８年12月中旬までに学校長に通知する。

**11　採用決定までの手続について**
　令和９年４月に「在学証明書」が提出された後、当財団から採用候補者宛てに「誓約書・奨学金借用証書」の様式を送付し、採用候補者から、当財団への「誓約書・奨学金借用証書」の提出を確認した後、正式に奨学生として採用決定し、奨学金を交付する。
　また、「誓約書・奨学金借用証書」の提出に当たっては、**第一・第二連帯保証人が必要となり、両連帯保証人の自署及び印鑑登録証明書の提出が必要となる。**提出期限も短いため、事前に関係者間で、奨学金返還についての共通した認識を持っておくこと。
　**なお、決められた期日までに、「誓約書・奨学金借用証書」の提出のない場合や、不備の修正等が完了しなかった場合は、採用候補の認定を取り消す。**

連帯保証人について
・　第一連帯保証人には、親権を持つ父母のどちらか（親権者がいない場合は後見人）を選任すること。
・　自己破産者（免責になった者も含む。）や再生債務者及び未成年者は選任できない。
　（父母とも自己破産者の場合は、本人の親族を選任すること。）
・　第二連帯保証人には、本人及び第一連帯保証人とは**別生計の人**を選任すること。

**12　奨学金の返還**
⑴　奨学金は貸与制（無利息）であり、**貸与終了後は返還の義務がある。**
⑵　返還開始時期は、大学等を卒業した日、奨学金の貸与期間が満了した日又は貸与を取り消された日から６か月経過後（７か月目）からとする。
⑶　貸与を受けた奨学金は、口座振替により月賦で返還することとする。
⑷　正当な理由がなく、奨学金を返還すべき日までにこれを返還しなかったときは、延滞利息を支払うことになる。
⑸　次の場合は、**申請により奨学金返還の履行期限を猶予することができる。**
　ア　在学中に、貸与期間が満了した場合、又は貸与を取り消された場合は、６か月経過したときから、退学又は卒業後６か月までの期間
　イ　退学又は卒業後、返還開始前に他の学校等へ入学した場合は、返還開始時から、他の学校等を退学又は卒業後６か月までの期間
　　更に、他の学校等へ入学した場合も同様の期間
　ウ　返還開始後、他の学校等へ入学した場合は、入学したときから、退学又は卒業後６か月までの期間
　エ　理事長がやむを得ない事情があると認めた場合

【返還額（参考）】

| 進学予定先 | | 貸与月額 | 貸与総額 | 返還回数 | 月賦返還額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 短大・専修学校（２年） | 国公立 | 51,000 円 | 1,224,000 円 | 146 回以内 | 8,400 円以上 |
| | 私　立 | 64,000 円 | 1,536,000 円 | 167 回以内 | 9,200 円以上 |
| 大　学（４年） | 国公立 | 51,000 円 | 2,448,000 円 | 225 回以内 | 10,900 円以上 |
| | 私立 | 64,000 円 | 3,072,000 円 | 240 回以内 | 12,800 円以上 |

＊　全額又は一部繰上返還をすることが可能である。

## 13　応募書類の提出先及び連絡先

〒890-8577
鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号（県庁 17 階）
公益財団法人鹿児島県育英財団
TEL　099-286-5244　FAX　099-286-5229
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　taiyo-ikuei@kagoshima-ikuei.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ URL　http://www.kagoshima-ikuei.jp

別紙

## 貸与額算定基準額の算定方法

（交通遺児等奨学金（大学）：予約募集の場合）

生計維持者の貸与額算定基準額の合計が**381,500円以下**であれば、家計基準を満たします。

**「貸与額算定基準額」＝①「課税標準額」×６％－②「市町村民税調整控除額」－③「多子控除」－④「ひとり親控除」－⑤「通学控除」**
**（※100円未満切捨て）**

※　市町村民税所得割が非課税の場合及び生活保護受給世帯は、この計算式にかかわらず、貸与額算定基準額が０円とみなします。
　ただし、ふるさと納税等による寄付金控除、住宅ローン控除、定額減税等の臨時的な減税措置等に基づく税額控除や、市町村民税の減免は、貸与額算定基準額に影響しません。よって、これらの適用により所得割が非課税となっていても、貸与額算定基準額は０円にならない場合があります。

**①「課税標準額」**

生計維持者の所得額課税額証明書で確認します。
市区町村によって様式が異なり、課税標準額の記載方法が異なる場合があります。
課税標準額（総合分）と課税標準額（分離分）が分かれて記載されている場合は、合計した額となります。

**②「市町村民税調整控除額」**

生計維持者の所得額課税額証明書で確認します。
記載がない場合は、０円として審査します。

**③「多子控除」**

生計維持者が２人を超える子どもを扶養している場合、２人を超える子ども１人につき40,000円を控除します。
申請日時点において、生計維持者が扶養する子どもの数で判断します。
例：生計維持者が申請者と、中学生の弟、小学生の妹の３人を扶養している場合の控除額
（３－２）人×40,000円＝40,000円となります。

**④「ひとり親控除」**

ひとり親世帯に該当する場合に、40,000円控除します。

**⑤「通学控除」**

全員に対し、22,000円控除します。

参考資料

# 生計維持者について

生計維持者とは、原則申請者の父母（父母ともにいない場合は、代わって生計を維持している者）です。

≪生計維持者となる者の例≫

| Ⅰ | 父母ともにいる場合 | 生計維持者 |
|---|---|---|
| 1 | 父母と同居・別居 | 父母（２名）<br>※父母が無職無収入の場合でも生計維持者となります。<br>※以下のような場合でも父母（２名）が生計維持者となります。<br>・申請者自身のアルバイト収入で生計を立てている場合<br>・父母と離れて暮らす社会人の兄と同居している場合　等 |
| 2 | 父母どちらか又は両方が海外赴任・単身赴任 | |
| **Ⅱ** | **父母が離婚調停中** | **生計維持者** |
| 1 | 父母が離婚調停中 | 父母（２名）<br>※離婚調停中でも原則は父母となります。 |
| 2 | 父母が離婚調停中（父又は母は別居しており、一切の支援を得られない） | 申請者の生活を支援する父又は母（１名） |
| **Ⅲ** | **父母が離婚** | **生計維持者** |
| 1 | 父母が離婚し、父又は母（いずれか一方）と同居している | 同居している父又は母（１名）<br>※申請者と別居している父又は母から日常的に金銭的支援を受けている場合は２名となります。 |
| 2 | 父母が離婚後、再婚（事実婚を含む）している | 父又は母と再婚相手（２名） |
| **Ⅳ** | **父母と死別、又は意識不明** | **生計維持者** |
| 1 | 父又は母と死別（再婚していない） | 左記に該当しない父又は母（１名） |
| 2 | 父母と死別し、親族から支援を受けながら一人暮らしをしている | 主に支援をしている親族（１名）<br>※支援をしている人が複数人であっても、主に生計を維持している１名となります。 |
| 3 | 父又は母が意識不明（精神疾患含む）により意思疎通ができない | 意思疎通できる父又は母（１名）<br>※意思疎通ができない父又は母は生計維持者に含みません。 |
| **Ⅴ** | **申請者が生計維持者となる場合（独立生計者）** | **生計維持者** |
| 1 | 社会的養護を必要とし、１８歳となる前日に児童養護施設等に入所している（いた）又は里親に養育されている（いた） | 申請者（１名）<br>※左記に該当する場合、父母の有無にかかわらず、申請者（１名）が生計維持者となります。 |
| 2 | 申請者が結婚しており、申請者が納税手続きにおいて配偶者を扶養している | 申請者（１名） |

（注１）上記に該当する例がなく、生計維持者の判断ができない場合は、育英財団へお問い合わせください。

（注２）生計維持者は、無職（専業主婦（夫））や扶養されている場合も関係なく、所得額課税額証明書の提出が必要です。

（注３）事実関係が確認できる証明書の提出を求める場合があります。

参考資料

# 所得額課税額証明書について

家計基準となる貸与額算定基準額は、提出された所得額課税額証明書に記載してある課税情報等に基づいて算定し、審査を行います。
所定の項目①～⑦が記載された証明書を提出してください。

◆所得額課税額証明書の一例　　※様式は、市町村によって異なります。

令和 ● 年度　（令和 ● 年度分）　市民税・県民税　所得額・課税額証明書

**※名称が市町村により異なる場合があります。**

賦課期日住所

賦課期日氏名

| 所得等の内訳 | 所得金額(円) | 所得等の内訳 | 所得金額(円) | 所得控除の内訳 | 所得控除額(円) | 扶養・本人区分等 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 給与収入 | ●,●●●,●●● | | | 雑損<br>医療費 | | 同一生計配偶者 | | 無 |
| 公的年金等収入 | | | | 社会保険料<br>小規模企業 | ④ | 扶養 | （内同居）<br>老人<br>特定<br>その他<br>16歳未満 | （　0人）<br>0人<br>0人<br>1人<br>0人 |
| 給与（調整控除後） | ●●●,●●● | | | 生命保険料<br>地震保険料 | | | | |
| 以下余白 | | | | 寄付金<br>本人 | | 障害者 | （内同居）<br>特別障害<br>その他障害 | （　0人）<br>0人<br>0人 |
| | | | | 配偶者<br>配偶者特別 | | | | |
| | | | | 扶養<br>基礎 | ⑤ | 本人 | | ひとり親 |
| | ⑦ | 総所得金額 | ●●●,●●● | 所得控除合計(円) | | ●●●,●●● | | |
| | ⑥ | 合計所得金額 | | ① 課税標準額(円) | | 500,000 | | |

②・③ 税額控除額(円)

| 区分 | 市民税 | 県民税 |
|---|---|---|
| 調整控除 | 1,500 | 1,000 |
| 税額調整額 | 0 | 0 |
| 配当控除 | 0 | 0 |
| 住宅借入金等特別控除 | 0 | 0 |
| 寄付金控除 | 0 | 0 |
| 外国税額控除 | 0 | 0 |
| 配当・譲渡割控除 | 0 | 0 |
| 以下余白 | | |

**【注意事項】**

「所得額課税額証明書」の名称及び様式は、各市町村によって異なります。

所定の項目①～⑦が記載された証明書の発行について、コンビニ交付されない市区町村がありますので、交付を受ける際は、市区町村の税担当窓口へ確認してください。

**①課税標準額**

「課税総所得金額」など、例とは別の表現で記載されている場合もあります。

**②市町村民税調整控除額**

控除がない場合、記載が省略されている場合があります。記載がない場合は、０円として審査します。

**③市町村民税調整額**

控除がない場合、記載が省略されている場合があります。記載がない場合は、０円として審査します。

**④扶養扶養親族数及び内訳**

**⑤本人該当区分**

**⑥合計所得金額**

**⑦総所得金額**

空　白

第１号様式

# 奨学金貸与申請書（交通遺児等奨学金（大学）：予約募集）

**※裏面の保護者自署欄以外は、全て申請者（生徒本人）が記入すること。**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 学校名 | ※ 全・定・通 | 学校コード | | 学科名 | 学年 |
| 卒業年月 | 令和　　年　　月　※（ 卒業見込 ・ 卒業 ） | | | | |
| 氏名 | ﾌﾘｶﾞﾅ | | 生年月日 | 昭和<br>平成　　年　　月　　日 | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 家族住所等 | 〒　　－<br>住所コード | 鹿児島県 | | |
| | アパート名（マンション）部屋番号 | | 電話番号 | －　　－ |
| | | | ※携帯電話番号を記入した場合は、続柄 | （　　） |
| 進学希望校 | 名称 | ※ 国公立・私立<br>※ 全・定・通 | 学部学科 | |
| | 貸与開始から卒業までの正規の修学期間 | 令和９年４月から令和　　年　月まで（　　年間） | | |

| | |
|---|---|
| ※世帯の状況 | ・ひとり親世帯　・生活保護受給世帯　・児童養護施設等入所<br>・該当なし |

**生計維持者について**

※生計維持者は申請者の父母（２名）です。（ひとり親世帯等を除く。）
父母がいない場合は、これに代わって家計を支えている者となります。

| | 本人との続柄 | 氏名 | 年齢 | ※所得額課税額証明書を提出する場合は記入 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 課税標準額 | 市町村民税調整控除額及び市町村民税調整額 |
| 1 | | | | 円 | 調整控除額　円<br>調整額　円 |
| 2 | | | | 円 | 調整控除額　円<br>調整額　円 |

**生計維持者が扶養する子どもについて**

| | 本人との続柄 | 氏名 | 年齢 | 在学学校 | | 育英財団の奨学生又は返還中の場合は奨学生番号（７桁）を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 学校名 | 学年 | |
| 1 | 本人 | | | | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |
| 4 | | | | | | |
| 5 | | | | | | |
| 6 | | | | | | |
| 7 | | | | | | |

| 奨学金貸与申請に至った家庭の生活状況やその他特記すべき事情を詳しく記入してください。 |
| --- |
| |
| |
| |
| |
| |
| 大学等での目標を**１００文字以上**で記入してください。 |
| |
| |
| |
| |
| |
| 奨学金は、給付型（もらう）ではなく、貸与型（借りる）であり、卒業後は、必ず返還が必要となります。卒業後の奨学金返還の計画、決意を記入してください。 |
| |
| |
| |
| |
| |

貴財団の奨学生として採用の上、奨学金を貸与してくださるよう申請します。

令和　　年　　月　　日

本　人　　氏名　　㊞
（本人自署）

保護者　　氏名　　㊞
（保護者自署）

公益財団法人鹿児島県育英財団理事長　殿

【注意事項】
⑴　※印の欄は、該当するものを〇で囲むこと。
⑵　「住所コード」欄は、別添「住所コード一覧」を参照し記入すること。
＊　御記入いただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。

第２号様式

# 奨 学 生 推 薦 書（交通遺児等奨学生(大学):予約募集）

<table>
<tr><td>学校名</td><td colspan="2">全 ・ 定 ・ 通　※いずれかに○印<br>立　　学校　　科　　年</td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td>ﾌﾘｶﾞﾅ</td><td>令和　　年　　月　　日<br>卒業見込 ・ 卒業</td></tr>
<tr><td rowspan="4">人物評価</td><td colspan="2">※　該当するものに☑を記入すること。（全てに該当する者のみ推薦できます。）</td></tr>
<tr><td>☐</td><td>中途で学業を放棄することがないと思われる者である。</td></tr>
<tr><td>☐</td><td>学習活動、その他生活全般を通じて、態度・行動が生徒としてふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者である。</td></tr>
<tr><td>☐</td><td>奨学金返還の義務について、責任を自覚できる者である。</td></tr>
<tr><td>学業成績<br>（評定）</td><td>平均評定値〔　　〕<br>※　高等学校等前学年（既卒者は全学年）までの相当学年の全履修教科・科目の５段階評定の平均値を記入すること。<br>（小数第二位を四捨五入。）</td><td>１年〔　　〕<br>２年〔　　〕<br>３年〔　　〕<br>４年〔　　〕</td></tr>
<tr><td rowspan="6">特例推薦</td><td>有 ・ 無</td><td>※　学業成績が3.0未満の場合、特例推薦の「有・無」のいずれかに○印<br>【特例推薦の条件】<br>勉学意欲があり、高等学校等を卒業できる見込みがある者で、かつ大学等を修了できる見込みがあると認められるもの</td></tr>
<tr><td colspan="2">※　特例推薦「有」の場合は、推薦所見（推薦に至った理由）を記入してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
</table>

上記の者は人物・学力ともに優良であって、学資の支弁が困難ですので、貴財団の奨学生として適当と認め推薦します。

令和　　年　　月　　日

公益財団法人鹿児島県育英財団理事長　殿

学 校 名

学校長名　　印

作成者名

＊　御記入いただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。

別紙様式１

# 施設等在籍･退所証明書

下記の児童が、当施設に（　　在籍している　　・　　在籍していた　　）ことを証明します。

<table>
<tr><td>施設等名</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>施設等の区分</td><td colspan="3">・児童養護施設　　・児童自立支援施設<br>・児童心理治療施設　　・自立援助ホーム<br>・里親家庭で養育されている（いた）<br>・ファミリーホームで養育されている（いた）</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td></td><td>生年月日</td><td></td></tr>
<tr><td>在籍期間</td><td colspan="3">年　　月　　日　から<br>年　　月　　日　まで</td></tr>
<tr><td colspan="4">令和　　年　　月　　日<br>施設等住所<br>施設等名<br>代表者職・氏名　　印<br>電話番号<br>所管名（里親の場合のみ）</td></tr>
</table>

※　奨学金を希望する児童の状況に応じて「在籍している」又は「在籍していた」のいずれかに〇をつけてください。
※「施設等の区分」は、該当する施設の区分に〇をつけてください。
※　奨学金を希望する児童が入所中である場合は「在籍期間」の下段は空欄としてください。
※　里親の場合は「施設等」を「里親」と読み替えてご記入ください。「代表者職・氏名」は無記入とし「所管名」には委託を受けている自治体の児童相談所名をご記入ください。

＊　御記入いただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。

別紙様式２

# 給与支給（見込）証明書

住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記の者に対する　　年　　月から　　年　　月までの給与等の支払い（見込みを含む）は下記のとおりとなります。

雇用年月日　　年　　月　　日

| 支給年月 | 支給額（円） | 備考 |
|---|---|---|
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 年　　月 | , | |
| 賞　与　（　　月） | , | |
| 賞　与　（　　月） | , | |
| 賞　与　（　　月） | , | |
| 合　　計 | , | |

（注）総支給額を記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和　　年　　月　　日

住　　所
会 社 名
代表者名　　㊞

## 学校コード一覧

### 県立高校　全日制

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 鶴丸高校 | 320013 |
| 甲南高校 | 320021 |
| 鹿児島中央高校 | 320030 |
| 錦江湾高校 | 320048 |
| 武岡台高校 | 320811 |
| 開陽高校　全日制 | 320820 |
| 明桜館高校 | 320951 |
| 松陽高校 | 320790 |
| 鹿児島東高校 | 320056 |
| 鹿児島工業高校 | 320064 |
| 鹿児島南高校 | 320072 |
| 指宿高校 | 320081 |
| 山川高校 | 320099 |
| 頴娃高校 | 320102 |
| 枕崎高校 | 320111 |
| 鹿児島水産高校 | 320129 |
| 加世田高校 | 320145 |
| 加世田常潤高校 | 320153 |
| 川辺高校 | 320161 |
| 薩南工業高校 | 320188 |
| 吹上高校 | 320196 |
| 伊集院高校 | 320200 |
| 市来農芸高校 | 320218 |
| 串木野高校 | 320226 |
| 川内高校 | 320234 |
| 川内商工高校 | 320242 |
| 川薩清修館高校 | 320870 |
| 薩摩中央高校 | 320846 |
| 鶴翔高校 | 320838 |
| 野田女子高校 | 320323 |
| 出水高校 | 320340 |
| 出水工業高校 | 320358 |
| 大口高校 | 320366 |
| 伊佐農林高校 | 320374 |
| 霧島高校 | 320889 |
| 蒲生高校 | 320404 |
| 加治木高校 | 320412 |
| 加治木工業高校 | 320421 |
| 隼人工業高校 | 320439 |
| 国分高校 | 320447 |
| 福山高校 | 320455 |
| 曽於高校 | 320960 |
| 志布志高校 | 320498 |
| 串良商業高校 | 320510 |
| 楠隼高校 | 320978 |
| 鹿屋高校 | 320536 |
| 鹿屋農業高校 | 320544 |
| 鹿屋工業高校 | 320552 |
| 垂水高校 | 320561 |
| 南大隅高校 | 320579 |
| 種子島高校 | 320854 |
| 種子島中央高校 | 320897 |
| 屋久島高校 | 320641 |
| 大島高校 | 320650 |
| 奄美高校 | 320676 |
| 大島北高校 | 320684 |
| 古仁屋高校 | 320692 |
| 喜界高校 | 320706 |
| 徳之島高校 | 320862 |
| 沖永良部高校 | 320731 |
| 与論高校 | 320749 |

### 県立高校　定時制

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 開陽高校　定時制 | 330130 |
| 奄美高校　定時制 | 330124 |

### 県立高校　通信制

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 開陽高校　通信制 | 350028 |

### 特別支援学校（高等部）

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 鹿児島盲学校 | 360015 |
| 鹿児島聾学校 | 360023 |
| 武岡台特別支援学校 | 360112 |
| 鹿児島特別支援学校 | 360031 |
| 鹿児島高等特別支援学校 | 360171 |
| 指宿特別支援学校 | 360066 |
| 南薩特別支援学校 | 360139 |
| 串木野特別支援学校 | 360058 |
| 出水特別支援学校 | 360163 |
| 加治木特別支援学校 | 360074 |
| 牧之原特別支援学校 | 360147 |
| 鹿屋特別支援学校 | 360091 |
| 中種子特別支援学校 | 360082 |
| 大島特別支援学校 | 360104 |
| 鹿児島南特別支援学校 | 360198 |
| 鹿児島大学教育学部附属特別支援学校 | 512541 |

### 市立高校

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 鹿児島玉龍高校 | 340511 |
| 鹿児島商業高校 | 340529 |
| 鹿児島女子高校 | 340537 |
| 指宿商業高校 | 340545 |
| 出水商業高校 | 340553 |
| 国分中央高校 | 340561 |
| 鹿屋女子高校 | 340570 |

### 私立高校

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 樟南高校 | 370029 |
| 鹿児島純心女子高校 | 370070 |
| 鹿児島実業高校 | 370011 |
| ラ･サール高校 | 370096 |
| 鹿児島高校 | 370061 |
| 鹿児島城西高校 | 370045 |
| 鹿児島情報高校 | 370088 |
| 鳳凰高校 | 370118 |
| 神村学園高等部 | 370126 |
| れいめい高校 | 370134 |
| 出水中央高校 | 370151 |
| 大口明光学園 | 370169 |
| 鹿屋中央高校 | 370185 |
| 龍桜高校 | 370550 |
| 尚志館高校 | 370207 |
| 樟南第二高校 | 370037 |
| 鹿児島第一高校 | 370177 |
| 志學館高等部 | 370215 |
| 池田高校 | 370223 |
| 鹿児島育英館高校 | 370231 |
| 鹿児島修学館高校 | 370258 |

### 県外

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 有明高校 | 370681 |
| 出雲北陵高校 | 370703 |
| 櫻美高校 | 385051 |
| 開新高校 | 370673 |
| キリスト教愛真高校 | 370690 |
| 秀岳館高校 | 385972 |
| 玉名女子高校 | 385824 |
| 日南学園高校 | 385085 |
| 日章学園高校 | 386103 |
| 日本航空高校山梨 | 388033 |
| 鵬翔高校 | 386081 |
| 水戸葵陵高校 | 370657 |
| 都城高校 | 385034 |
| 宮崎学園高校 | 385930 |
| 柳ヶ浦高校 | 386278 |

### 通信制

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| S高等学校 | 350834 |
| N高等学校 | 350745 |
| 鹿島朝日高等学校 | 370622 |
| 鹿島学園高校 | 370568 |
| 神村学園高等部 | 350648 |
| クラーク記念国際高等学校 | 350567 |
| 第一学院高等学校　養父校 | 350818 |
| 中央国際高校 | 350850 |
| 並木学院高校 | 350788 |
| ヒューマンキャンパス高等学校 | 350630 |
| 松本国際高等学校 | 350869 |
| 八洲学園大学国際高等学校 | 350591 |
| やまと高等学校 | 370711 |

### 専修学校（高等課程）

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 今村学園ライセンスアカデミー | 370266 |
| 福岡スクールオブミュージック＆ダンス専門学校 | 388319 |

### 高等専門学校

| 学校名 | 学校コード |
|---|---|
| 鹿児島工業高等専門学校 | 390011 |

**※学校コードの記載がない学校は、鹿児島県育英財団までお問い合わせください。**

## 住所コード一覧

| 市町村名 | 住所コード |
|---|---|
| 鹿児島市 | 46201 |
| 鹿屋市 | 46203 |
| 枕崎市 | 46204 |
| いちき串木野市 | 46218 |
| 阿久根市 | 46206 |
| 奄美市 | 46222 |
| 出水市 | 46208 |
| 伊佐市 | 46224 |
| 指宿市 | 46210 |
| 南さつま市 | 46219 |
| 霧島市 | 46220 |
| 西之表市 | 46213 |
| 垂水市 | 46214 |
| 薩摩川内市 | 46215 |
| 日置市 | 46216 |
| 曽於市 | 46217 |

| 市町村名 | 住所コード |
|---|---|
| 志布志市 | 46221 |
| 南九州市 | 46223 |
| 姶良市 | 46225 |
| 鹿児島郡三島村 | 46303 |
| 鹿児島郡十島村 | 46304 |
| 薩摩郡さつま町 | 46392 |
| 出水郡長島町 | 46404 |
| 姶良郡湧水町 | 46452 |
| 曽於郡大崎町 | 46468 |
| 肝属郡東串良町 | 46482 |
| 肝属郡錦江町 | 46490 |
| 肝属郡南大隅町 | 46491 |
| 肝属郡肝付町 | 46492 |
| 熊毛郡中種子町 | 46501 |
| 熊毛郡南種子町 | 46502 |
| 熊毛郡屋久島町 | 46505 |

| 市町村名 | 住所コード |
|---|---|
| 大島郡大和村 | 46523 |
| 大島郡宇検村 | 46524 |
| 大島郡瀬戸内町 | 46525 |
| 大島郡龍郷町 | 46527 |
| 大島郡喜界町 | 46529 |
| 大島郡徳之島町 | 46530 |
| 大島郡天城町 | 46531 |
| 大島郡伊仙町 | 46532 |
| 大島郡和泊町 | 46533 |
| 大島郡知名町 | 46534 |
| 大島郡与論町 | 46535 |

空　白

第１号様式

**記入上の注意**

# 奨学金貸与申請書（交通遺児等奨学金（大学）：予約募集）

※裏面の保護者自署欄以外は、全て申請者（生徒本人）が記入すること。

**学校が記入します**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 学校名 | ※(全)・定・通　学校コード | ○○高校 | 学科名 | 普通科 | 学年 3年 |
| 卒業年月 | 令和 9 年 3 月 ※（(卒業見込)・卒業） | | | | |
| 氏名 | フリガナ イクエイ タロウ<br>育英　太郎 | | 生年月日 | 昭和 (平成) 20年 5月 1日 | |

**住所コード一覧から転記**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 家族住所等 | 〒　－<br>住所コード | 鹿児島県 鹿児島市鴨池新町 ○－○ | | |
| | アパート名（マンション）部屋番号 | 育英アパート１０１号室 | 電話番号 | 090－××××－×××× |
| | | | ※携帯電話番号を記入した場合は、続柄 | （ 母 ） |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 進学希望校 | 名称 | ◇◇大学 | ※(国公立)・私立<br>※ 全・定・通 | 学部学科 | 法学部法政策学科 |
| | 貸与開始から卒業までの正規の修学期間 | 令和９年４月から令和１３年３月まで（ 4 年間） | | | |

| | |
|---|---|
| ※世帯の状況 | ・ひとり親世帯　・生活保護受給世帯　・児童養護施設等入所　(・該当なし) |

**生計維持者について**

※生計維持者は申請者の父母（２名）です。（ひとり親世帯等を除く。）
父母がいない場合は、これに代わって家計を支えている者となります。

| | 本人との続柄 | 氏名 | 年齢 | ※所得額課税額証明書を提出する場合は記入<br>課税標準額 | 市町村民税調整控除額及び市町村民税調整額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 父 | 育英　秋男 | 45 | 1,681,000 円 | 調整控除額 1,500 円<br>調整額 0 円 |
| 2 | 母 | 育英　春子 | 45 | 0 円 | 調整控除額 0 円<br>調整額 0 円 |

**生計維持者が扶養する子どもについて**

| | 本人との続柄 | 氏名 | 年齢 | 在学学校 学校名 | 学年 | 育英財団の奨学生又は返還中の場合は奨学生番号（７桁）を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 本人 | 育英　太郎 | 18 | ○○高校 | 3 | |
| 2 | 姉 | 育英　花子 | 20 | 無　職 | | XXXXXXX |
| 3 | 弟 | 育英　二郎 | 9 | ○○小学校 | 4 | |
| 4 | | | | | | |
| 5 | | | | | | |
| 6 | | | | | | |
| 7 | | | | | | |

**奨学生番号（7桁）を記入**

| 奨学金貸与申請に至った家庭の生活状況やその他特記すべき事情を詳しく記入してください。 |
| --- |
| |
| |
| |
| |
| |

| 大学等での目標を**１００文字以上**で記入してください。 |
| --- |
| |
| |
| |
| |
| |

| 奨学金は、給付型（もらう）ではなく、貸与型（借りる）であり、卒業後は、必ず返還が必要となります。卒業後の奨学金返還の計画、決意を記入してください。 |
| --- |
| |
| |
| |
| |
| |

貴財団の奨学生として採用の上、奨学金を貸与してくださるよう申請します。

令和　　年　　月　　日

本　人　　氏名　**育英　太郎**　㊞
（本人自署）

保護者　　氏名　**育英　秋男**　㊞
（保護者自署）

公益財団法人鹿児島県育英財団理事長　殿

【注意事項】
⑴　※印の欄は、該当するものを〇で囲むこと。
⑵　「住所コード」欄は、別添「住所コード一覧」を参照し記入すること。
＊　御記入いただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。